

会期

2023年4月1日(土) – 5月28日(日)

会場

九州産業大学美術館

開館時間：午前10時～午後5時 [入館は午後4時30分まで] ※金曜日は19時まで開館

休館日：月曜日、4月29日(土)、5月3日(水)～5日(金)

主催：九州産業大学

後援：福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、
(公財)福岡市文化芸術振興財団、朝日新聞社、毎日新聞社、西日本新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局

入館料：一般：200円 大学生・専門学校生：100円

◎高校生以下・65歳以上・本学学生は無料 ◎5月13日(土)～5月21日(日)は無料(福岡ミュージアムウィーク)

風景への旅
Landscape Into Art



「風景」という言葉から、あなたはどんな眺めを思い浮かべるでしょうか？

本展ではアーティストが表現した様々な「風景」のすがたを、九州産業大学所蔵の作品からご紹介します。

「水辺と樹木」、「路上」、「エレメント」、「変貌」の4つのカテゴリーに沿って、

写実と抽象、記憶と現在を行き来する“風景への旅”にご案内しましょう。

さらに、「4つのアプローチ」と題し、各々独自の視点で「風景」を扱う九州産業大学教員アーティストによる新作を展示します。

生き生きとした多様な表現をお楽しみ下さい。

風景への旅 Landscape Into Art



1 アーティスト・トーク

日時：4月28日（金）講師：ロバート・プラット

日時：5月12日（金）講師：富永剛

日時：5月19日（金）講師：百瀬俊哉

日時：5月26日（金）講師：進藤環

2 ギャラリー・トーク

「風景への旅」

日時：4月21日（金）講師：大日方欣一（本館館長）

* 各回時間は午後5時40分～6時40分、九州産業大学内にて開催。

* 予定が変更になる場合があります。

最新情報をHPでご確認の上ご来場ください。



表：シャルル・ネーグル《木こり》1857年

1：大内田茂士《八幡浜》

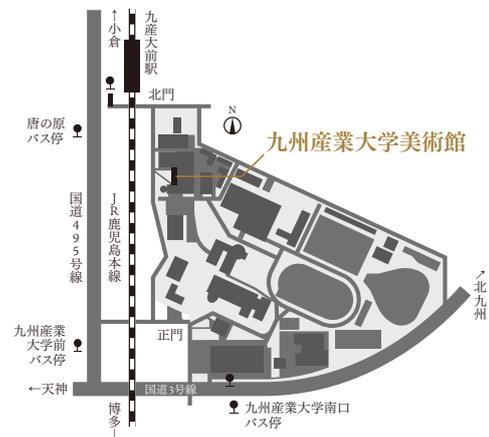
2：土谷武《蟬IV—a》1982年

3：ロバート・プラット《Blind Spot》2018年

4：野見山暁治《旅と雲》より 1991年

5：ウジェーヌ・アジェ《幼子イエスのキャバレー》1908年

6：百瀬俊哉《Down Town CAIRO》2011年撮影、2023年制作



水辺と樹木：レンブラント・ファン・レイン、麻生三郎、大内田茂士、「カメラ・ワーク」誌 ほか

路上：ウジェーヌ・アジェ、シャルル・ネーグル、細江英公、吉田克朗 ほか

エレメント：植田正治、駒井哲郎、坂本善三、土谷武、松本竣介 ほか

変貌：池田満寿夫、伊藤高志、執行正夫、野見山暁治

4つのアプローチ：進藤環、富永剛、百瀬俊哉、ロバート・プラット

地図のない世界へ

〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1

TEL 092-673-5160 FAX 092-673-5757

E-mail: ksumuseum@ip.kyusan-u.ac.jp

<https://www.kyusan-u.ac.jp/ksumuseum/>

SNS [Facebook / Twitter / Instagram] @ksu_museum